

第25回 船橋市地域公共交通活性化協議会 会議録

日 時：平成26年11月17日（月）

15:00～15:30

場 所：船橋市役所9階 第1会議室

出席者：別添名簿参照

事務局	<p>0. 事務連絡 （委員の変更の件、会長職及び副会長職が空席のため、会長が選出されるまで、事務局が会議の進行を務める件など）</p> <p>1. 開 会</p> <p>2. 議 事 それでは、1つめの議題といたしまして、「会長の互選」について、でございます。</p> <p>「船橋市地域公共交通活性化協議会設置要綱」第6条に基づきまして、会長の互選を行いたいと思います。</p> <p>ご意見、ございますでしょうか。</p>
委 員	<p>黒田副市長を推薦したいと思いますがいかがでございましょうか。</p>
事務局	<p>只今、黒田委員を推薦するご発言がございましたけれども、皆様いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>（異議なし）</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p> <p>異議なしと言う発言が、多かったですと心得ます。それでは、黒田委員に協議会の会長をお願いするということでご承認いただきました。</p> <p>黒田委員長には、会長席に移動をお願いいたします。</p> <p>ここで、黒田委員に一言ご挨拶を頂戴したいと存じます。</p> <p>尚、以後の進行は、会長にお任せいたします。</p> <p>よろしく、お願いいたします。</p>
議 長	<p>7月15日付けで、副市長になりました黒田でございます。</p> <p>皆様には、地域の公共交通の活性化につきまして、ご理解とご協力いただきまして、ありがとうございます。</p> <p>交通不便地域の公共交通の推進について、皆様のご協力をいただきまして3地</p>

	<p>区で本格的に、バスを回すということも実施しておりまして、まさに皆さんの、ご協力なければこのような事も出来なかったかなと思っております。</p> <p>今後、船橋市においても高齢化の波が、日本全国ではございますが寄せて来ると思います。その際には、この公共交通をどのように、張り巡らせて、都市機能を維持するかということも大きな課題となっていくかと思っておりますので、微力ながら、私も、尽力していきたいと思っておりますので、皆様のご協力・ご理解のほどよろしくお願い致します。</p> <p>それでは、これから会長職として会議を進めたいと思っております。</p> <p>座らせていただきます。失礼します。</p> <p>続きまして、不在となっております、副会長職につきまして「船橋市地域公共交通活性化協議会設置要綱」第7条第1項に基づき、会長が指名すると定められておりますので、私の方から指名させていただきたいと思っております。</p> <p>副会長につきましては、船橋新京成バス株式会社 取締役営業部長 小林匠様にお願いしたいと思うのですが、小林様どうでしょうか。</p>
副会長	<p>ご指名いただきましたので、副会長をやらせていただきます。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>よろしくお願い致します。</p> <p>それでは、副会長席にご移動、よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>すみません、一言ご挨拶、お願いいたします。</p>
副会長	<p>ただいま、会長からご指名いただきました、船橋新京成バスの小林でございます。</p> <p>協議会で会長をサポートしてしっかりやっけて行こうと思っておりますのでよろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>それでは、次の議題に移らせていただきたいと思います。</p> <p>次の議題2ですが「平成26年度公共交通不便地域解消事業の実施状況」について事務局から説明をお願いしたいと思います。</p>
事務局	<p><事務局より説明>資料1</p>
議長	<p>どうもありがとうございます。</p> <p>質問ご意見等、ございますでしょうか。</p>
委員	<p>田喜野井が、収支率が70.1%で乗り残しのお客さまが出ていると。</p> <p>丸山地区は、収支率106.9%、107%になるのにここは乗り残しが無いという。</p> <p>田喜野井地区というのは乗り残しというのは、ある特定の時間で出ているのか、</p>

	これは平均で、1日3.6人、4人ですから特定の時間に集中しているのかどうか、その実態というのはどういう具合なのでしょう。
議 長	事務局より説明、よろしくお願いします。
事務局	はい、乗り残しの状況でございますが、これが一概に乗り残しがどの時間に、とは言い切れない状態でございます。乗り残しが今まで多かった時間帯については、続行便といたしまして、予備車を使いながらこう2台で運行しているところで、なるべくその乗り残しが生じないような状態を作ってきたところでございます。 とはいいいましても、まだ乗り残しが、どうしても集中する時間帯とかではないんですが、どっかの時間帯で必ずや、1日この平均数が出ている状態でございますので、これについての対策をする必要があるかなと考えております。 以上でございます。
議 長	委員いかがでしょうか。
委 員	よろしいですか。
議 長	はい。どうぞ。
委 員	集中する。所謂、その乗り残しがでる実態というのがよく把握できないと、やはり、これに対する対策も難しくなると思いますので、このへんについては予備車を配車するというようなお話もありましたけど、そのへんについては実態を良く検討して、折があったらご報告をいただければと思います。 以上です。
議 長	では、事務局より何かあれば。
事務局	はい、この乗り残しにつきましては、以前からもその対策というところをとってきておりまして、利用の少ない時間帯へのシフトとかということで車内に掲示とかもしていました、少しずつ乗り残しも減ってきている中で、やはり最終的に完全にはというところに至ってないところでございますので、どのところに多いかについては、次回の時に報告させていただきたいと思っております。 以上でございます。
委 員	了解です。
議 長	よろしいですか。 それでは、どうぞ。

委員	<p>いま、委員の方から、田喜野井地区の件についてお話がありました。</p> <p>私の方で、実は東部地区の中のことに関して、要望という形でいただいておりますので、この際、もし許されるのであればそれをお願いしたいと思います。委員長、会長よろしいでしょうか。</p>
議長	<p>どうぞ</p>
委員	<p>よろしいですか。</p> <p>要望書という形で、ご提案なのですが、田喜野井線ミニバス改善提案という形で、文書が回っておりますので、とりあえず読ませていただいて、それでみなさんにご検討とか、あるいは色んなお話をさせていただければな、と思います。</p> <p>田喜野井線コミバスは、3年間の実施実験運行をへて、平成25年4月より本格運行が行われています。</p> <p>今年4月～9月までの1日平均乗客数は280人/日の実績です。昨年度実績は、287人/日でした。現在は乗客12人乗りのワゴン車を利用しています。一番の問題点は、最大12人しか乗車できないため、乗れない乗客、先ほど委員のほうからもありました、積み残しが頻繁に発生することです。これを解消するために朝夕のラッシュ時には予備車を使って朝の始発から4便と夕方の津田沼発 16:40～19:20の5便は2台運行を行っています。ここでの問題は運転手が2人必要になり経費増と2台運行以外の時間帯での積み残しを解消できないことです。</p> <p>また、乗車運賃は210円ですが、設置スペースが無く通常のICカード機が設置できないため、現金のみの利用ですので乗客と運転手との双方が不便を感じています。今コミバスは、地域住民の足として無くてはならない存在となっています。住民からはマイクロバス又は小型バスを導入し積み残しの解消と利便性の向上を図るように強く要望をされています。このミニバス運行ルートは、幼稚園やスイミングの送迎用のマイクロバスが運用されていますので、運用は可能ではないかと思えます。</p> <p>以上が、私の方に参った要望の書類でございます。</p> <p>できましたら、色々なご都合があって、色々各自のいろんな、その、なんていうのですかね事情があるかと思えますけど、是非ともマイクロバス、あるいは小型バスの運行出来るような、形をしていただきたいというのが私たちの要望でございます。</p> <p>以上でございますので、よろしくお願いいたします。</p>
議長	<p>事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>どうもありがとうございます。</p> <p>まず、田喜野井の車については定員12人で運行しております、先ほど委員の方からご説明していただのですが、朝とか夕方とかというところで続行便ということで、増加している状態でございます。</p>

	<p>ただその先ほどと同じように乗り残しが生じている中で、過去に小型バスによるこの運行の実証実験をした時がございまして、道路も狭いってということがありまして、改善に至っていないという状態ではあります。ところが、田喜野井線については、先ほど委員のおっしゃるとおり、幼稚園のバスであるとか、スイミングのバスであるとか、かなり大きなものが、今のワゴン車より大なものが、今のバス路線を通っているとのことですので、この辺の導入が可能なのかどうかを関係機関とさらに協議をした中で、検討して参りたいと考えております。</p> <p>あとICカードの、導入につきましては、今のワゴン車で導入することがいいのか、あるいはその改良した小型バスの中での運用がいいのか、その辺も含めて考えていかなければいけない事だともっておりますので、皆さんの利便をはかるという意味の中で、この2点について検討して参りたいと思っております。</p> <p>以上でございます。</p>
委員	<p>はい、どうもありがとうございました、是非ご検討を願って、前進していただけるようにお願いしたいと思います。</p> <p>会長、以上でございます。</p>
議長	<p>ありがとうございます。</p> <p>ほかになにかございますか。</p> <p>よろしいですか。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは続いて3番目、「船橋市地域公共交通総合連携計画実施結果評価」について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p><事務局より説明></p> <p>ありがとうございます。</p>
議長	<p>皆さんからご意見、ご質問がありましたらよろしくをお願いします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>特になければ次に移りたいと思います。</p> <p>最後に、その他ということで、今後の予定について事務局から説明させていただきたいと思います。</p>
事務局	<p><事務局より説明></p> <p>ほかに、何か委員の皆様より意見はございませんでしょうか。</p>
議長	<p>特にないようでしたら、「第25回船橋市地域公共交通活性化協議会」につきまして終了させていただきたいと思います。</p> <p>本日は、お忙しい中ありがとうございました。</p>